

(様式1)

令和2年 7月 16日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書選定手順（報告）

月日（曜日）	選 定 手 順 の 内 容
6月10日（水）	・ 令和3年度使用高等学校・中等教育学校用教科用図書採択事務説明会 に出席する。
6月19日（金）	・ 校長は、校内における令和3年度使用教科用図書選定に係る事務の推進 を行うため「令和3年度使用教科用図書選定委員会」を設置する。
6月19日（金）	・ 校長は、選定委員を委嘱または任命する。 ・ 校長は、調査員を任命する。
6月19日（金）	・ 選定委員会において、教科用図書選定が適正かつ公正に行われるよう 協議し、調査の観点及び視点を決定する。
6月19日（金）～	・ 選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。 ・ 調査員は、選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている 教科用図書について、調査研究を行う。
7月 3日（金）	・ 調査員は、調査結果を選定委員に報告する。
7月14日（火）	・ 選定委員会を開催し、令和3年度使用教科用図書について審議し、そ の結果を校長に答申する。
7月15日（水）	・ 校長は、選定委員会からの答申に基づき、令和3年度使用教科用図書 申請書を作成する。
7月16日（木）	・ 校長は、広島市教育委員会へ、令和3年度使用教科用図書申請書を提 出する。

令和2年 7月16日

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書選定資料(報告)

1 学校の特徴

昭和60年(1985年)に設置された普通科の全日制高校で(体育コースは平成2年度に設置)、「主体的に学び続け、果敢に挑戦する生徒の育成」を教育目標に掲げ、「全ての教職員が一致協力し、生徒一人ひとりの未来を切り拓く力を引き出し、グローバル化する社会の中で活躍できる人材を育成する学校」「教育活動のあらゆる場面で規範意識を高めるとともに、生徒の自己指導能力を育成する学校」「生徒が誇りをもち、活力に満ち溢れ、地域から信頼される学校」をめざす学校像とし、「習得した知識・技能を活用し、主体的に学び続ける」「感情をコントロールし、他者の立場で物事を考える」「地域や社会で多様な考えを理解し、他者と協働して課題を解決できる」「進路実現に向け、見通しをもって計画的に行動し、果敢に挑戦する」生徒を育成することを目的に、学力向上、競技力向上に積極的に取り組み、勉学と部活動の両立を目指した教育活動を実践している。体育コースを中心とした部活動では、毎年全国大会へ多数出場、日本代表選手を輩出するなど、めざましい活躍をしている。

2 生徒の実態

生徒のほとんどが進学希望であり、生徒の30～40%が国公立大学を志望し、40～50%程度が私立大学・短期大学を志望している。最終結果においても、就職する生徒は例年10名程度であり、大部分の生徒が進学を実現している。生徒の学力層は幅広く、基礎・基本の定着に向けて、きめ細やかな指導が必要である。

3 調査の観点及び視点

	観点	視点
①	基礎・基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述
②	主体的に学習に取り組む工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その1）

学 年	教科名	科 目 名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	言語活動		
1	国語	国語総合		183 第一	国総 360	高等学校 国語総合 改訂版	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、各教材に関連した言語文化について解説するコラムを適宜設けている。
			143 筑摩	国総 357	国語総合 改訂版		○	○					
3	国語	国語表現		183 第一	国表 308	高等学校 国語表現 改訂版	○	○	○	◎	○	選定	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、教材の内容を深める「学習」や、具体的な表現活動の場面を設定した「実践課題」を設けている。(体育コース)
			17 教出	国表 306	国語表現 改訂版			○		○			
2	国語	現代文B		2 東書	現B 322	精選現代文B	○	○	○	◎	○	選定	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、各教材末に「表現と言語活動」を設けている。また、「言語活動編」を設け、詳しく解説している。
			15 三省堂	現B 324	精選現代文B 改訂版		○			○			
③	国語	現代文B		2 東書	現B 322	精選現代文B	○	○	○	◎	○	選定	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、各教材末に「表現と言語活動」を設けている。また、「言語活動編」を設け、詳しく解説している。
2	国語	古典B		50 大修館	古B 341	精選古典B 改訂版	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、巻頭資料に古文や漢文が描かれた文化的背景をまとめた図や写真を数多く掲載している。
			15 三省堂	古B 335	精選古典B 改訂版		○	○					
③	国語	古典B		50 大修館	古B 341	精選古典B 改訂版	◎	○	○	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、巻頭資料に古文や漢文が描かれた文化的背景をまとめた図や写真を数多く掲載している。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その2）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記		
③	国語	国語演習		183 第一	国総 360	高等学校 国語総合 改訂版		○	○	◎	選定	ねらいに応じた言語活動に取り組むことができるよう、討論や説明文の作成、創作等の表現についてまとめた「表現の実現」を設けている。
2	地理歴史	世界史A		81 山川 183 第一	世A 318 世A 317	要説世界史 改訂版 高等学校 改訂版 世界史A		◎	○	○	選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、絵や写真、文書等とともに、資料を基に歴史を読み解くポイントを適宜掲載している。
								○	○			
2	地理歴史	世界史B		81 山川 2 東書	世B 310 世B 308	詳説世界史 改訂版 世界史B		◎	○	○	選定	生徒が大まかな時代の流れを理解し、興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、各章の冒頭で学習する内容の概論を記述している。
								○	○			
3	地理歴史	世界史B		81 山川 2 東書	世B 310 世B 308	詳説世界史 改訂版 世界史B		◎	○	○	選定	生徒が大まかな時代の流れを理解し、興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、各章の冒頭で学習する内容の概論を記述している。（体育コース）
								○	○			
③	地理歴史	世界史B 演習		81 山川	世B 310	詳説世界史 改訂版		○	◎	○	選定	学習内容をより深く考察し理解することができるよう、「主題学習」を設けている。
2	地理歴史	日本史B		81 山川 81 山川	日B 309 日B 315	詳説日本史 改訂版 新日本史 改訂版		◎	○	○	選定	生徒が大まかな時代の流れを理解し、興味・関心をもって学習に取り組むことができるよう、各章の冒頭で学習する内容の概論を記述している。
								○	○			

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その3)

学 年	教科名	科 目 名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由	
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等			言語活動
③	地理歴史	日本史B 演習		81 山川	地B 309	詳説日本史 改訂版		○	◎	○		選定	学習内容をより深く考察し理解することができるよう、「歴史へのアプローチ」を設けている。
2	地理歴史	地理B		46 帝国	地B 304	新詳地理B		◎	○	○		選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習することができるよう、地図やグラフなどを読み取るための着眼点を示した「読図」を設けている。
				130 二宮	地B 305	新編 詳解地理B改訂版		○	○	○			
③	地理歴史	地理B演 習		46 帝国	地B 304	新詳地理B		○	◎	○		選定	学習内容をより深く理解することができるよう、学習内容と関連のあるテーマをまとめた「ボックスα」を適宜掲載している。
2	地理歴史	地理B (地図)		130 二宮	地図 311	詳解現代地図		◎	○	○		選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習することができるよう、テーマを示し、複数の主題図で考察する「地図で読み解く地域」を設けている。
				46 帝国	地図 310	新詳高等地図		○	○	○			
③	地理歴史	地理B演 習(地 図)		130 二宮	地図 311	詳解現代地図		◎	○	○		選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習することができるよう、テーマを示し、複数の主題図で考察する「地図で読み解く地域」を設けている。
1	公民	現代社会		183 第一	現社 321	高等学校 改訂版 現代社会	◎	○	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各節の冒頭に「ポイント」を設け、学習項目のねらいを明確に示している。
				7 実教	現社 314	高校現代社会 新訂版	○			○			

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その4)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現及び 言語活動		
3	公民	倫理		183 第一	倫理 310	高等学校 改訂版 倫理	○	◎	○		選定	生徒が主体的に課題解決的な学習に取り組みができるよう、章で学習した内容を探究するための「学習を深めよう」や「課題を探究しよう」を適宜設けている。
				35 清水	倫理 308	高等学校 新倫理 新訂版		○	○			
3	公民	政治・経 済		183 第一	政経 309	高等学校 改訂版 政治・経済	○	◎	○		選定	生徒が主体的に課題解決的な学習に取り組みができるよう、現代社会の諸課題では、「探究課題例」を適宜設けている。
				7 実教	政経 312	高校政治・経済 新訂版		○	○			
1	数学	数学 I		104 数研	数 I 328	改訂版 高等学校 数学 I	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて学習することができるよう、中学校で学習した基本事項を巻末に設けている。
				104 数研	数 I 329	改訂版 新編 数学 I		○	○			
1	数学	数学 I		104 数研	数 I 330	改訂版 最新 数学 I	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、生活と関連付けたり学習内容を発展させたりする「課題学習」を設定している。(体育コース)
				183 第一	数 I 334	新編数学 I	○	○				
1	数学	数学 II		104 数研	数 II 328	改訂版 高等学校 数学 II	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復して演習することができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
				104 数研	数 II 329	改訂版 新編 数学 II		○	○			
②	数学	数学 II		104 数研	数 II 328	改訂版 高等学校 数学 II	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その5）

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	資質活動	
3	数学	数学Ⅱ		104 数研	数Ⅱ 330	改訂版 最新 数学Ⅱ	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を確認することができ るよう、学習内容のまとめを文章や図を 用いて示している。(体育コース)
				104 数研	数Ⅱ 331	改訂版 新 高校の数学Ⅱ	○	○				
2	数学	数学Ⅲ		104 数研	数Ⅲ 323	改訂版 高等学校 数学Ⅲ	○	◎	○		選定	生徒が興味・関心を持って取り組むこと ができるよう、章のはじめに、内容に関 係のある数学者を取り上げ、数学が発 展してきた様子を学べるようにしている。
				104 数研	数Ⅲ 324	改訂版 新編 数学Ⅲ		○	○			
③	数学	数学Ⅲ		104 数研	数Ⅲ 323	改訂版 高等学校 数学Ⅲ	○	◎	○		選定	生徒が興味・関心を持って取り組むこと ができるよう、章のはじめに、内容に関 係のある数学者を取り上げ、数学が発 展してきた様子を学べるようにしている。
1	数学	数学A		104 数研	数A 328	改訂版 高等学校 数学A	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持た せて学習することができるよう、中学校で 学習した基本事項を巻末に設けてい る。
				104 数研	数A 329	改訂版 新編 数学A		○	○			
2	数学	数学A		104 数研	数A 330	改訂版 最新 数学A	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができる よう、学習内容に関連した数学の話題や 身近な題材を取り上げた「コラム」を適宜 掲載している。(体育コース)
				104 数研	数A 329	改訂版 新編 数学A		○	○			
2	数学	数学B		104 数研	数B 326	改訂版 高等学校 数学B	○	○	◎		選定	学習内容を振り返りながら系統性を持た せて反復して演習することができるよう、 節末問題に関連する内容の参照ページ を示している。
				104 数研	数B 327	改訂版 新編 数学B		○	○			

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その6)

学年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価					選定	選定の理由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現様式	資源活動		
③	数学	数学①演習		104 数研	数I 330	改訂版 最新 数学I	○	◎	○			選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、本文の内容に関連した程度の高い内容を「研究」として適宜設けている。(体育コース)
③	数学	数学②演習		104 数研	数I 328	改訂版 高等学校 数学I	○	○	◎			選定	学習内容を振り返りながら系統性を持たせて反復の演習ができるよう、節末問題に関連する内容の参照ページを示している。
③	数学	数学③演習		104 数研	数I 328	改訂版 高等学校 数学I	○	○	◎			選定	学習内容の定着に応じて振り返りを行うことができるよう、章末問題は内容全体の復習問題「章末問題A」と総合的な復習問題「章末問題B」に分類して構成している。
③	数学	数学④演習		104 数研	数I 328	改訂版 高等学校 数学I	○	○	◎			選定	習熟の程度に応じて学習を進めることができるよう、例題は3つに分類されており、発展的な問題には「考え方」を示している。
1	理科	科学と人間生活		183 第一 啓林館	科人 309	高等学校 改訂 科学と人間生活	○	◎	○			選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習事項と身近な日常生活に関連させた「TOPIC」を單元ごとに複数掲載している。(体育コース)
2	理科	物理基礎		183 第一 104 数研	物基 321	高等学校 改訂 新物理基礎	◎	○	○			選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、各単元に学習内容の概要と理解すべき事項についてまとめた「めあて」を明示している。
2	理科	物理基礎		104 数研	物基 319	改訂版 新編 物理基礎	○	○					

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その7）

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	新教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等	表現活動	
2	理科	物理基礎		2 東書	物基 312	改訂 新編物理基礎	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項のまとめとともに反復練習 することができ「レベルアップドリル」を 設けている。
				104 数研	物基 319	改訂版 新編 物理基礎	○		○			
2	理科	物理		183 第一	物理 316	高等学校 改訂 物理	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、「筋末問題」の中に基本的な問題と 標準的な問題の2種類を各節のまとめと して掲載している。
				104 数研	物理 313	改訂版 物理	○		○			
③	理科	物理		183 第一	物理 316	高等学校 改訂 物理	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、「筋末問題」の中に基本的な問題と 標準的な問題の2種類を各節のまとめと して掲載している。
1	理科	化学基礎		104 数研	化基 320	改訂版 新編 化学基礎	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができる よう、単元の最初に学習事項に関わる自 然現象の例や「復習」を記載している。
				2 東書	化基 314	改訂 新編化学基礎	○	○				
3	理科	化学基礎		104 数研	化基 320	改訂版 新編 化学基礎	○	◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができる よう、単元の最初に学習事項に関わる自 然現象の例や「復習」を記載している。 (体育コース)
				2 東書	化基 314	改訂 新編化学基礎	○	○				
2	理科	化学		104 数研	化学 314	新編 化学	◎	○	○		選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項の複数の要素を比較して 整理した「重要事項のまとめ」を掲載して いる。
				2 東書	化学 309	改訂 新編化学	○	○				

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野依 英二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その8)

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現形式	評価活動		
③	理科	化学		104 数研	化学 314	新編 化学	◎	○	○			選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、学習事項の複数の要素を比較して整理した「重要事項のまとめ」を掲載している。
2	理科	生物基礎		104 数研	生基 316	改訂版 生物基礎	○	◎	○			選定	生徒の興味・関心を高め、取り組むことができるよう、学習事項を振り返り自然現象との関連性について考察させる「思考学習」を設けている。
				7 実教	生基 313	生物基礎 新訂版	○	○					
2	理科	生物		104 数研	生物 310	改訂版 生物	○	◎	○			選定	生徒の興味・関心を高め、取り組むことができるよう、最新の研究や話題、先人の研究やエピソードを取り上げた「参考」と「コラム」を設けている。
				7 実教	生物 308	改訂 生物	○	○					
③	理科	生物		104 数研	生物 310	改訂版 生物	○	◎	○			選定	生徒の興味・関心を高め、取り組むことができるよう、最新の研究や話題、先人の研究やエピソードを取り上げた「参考」と「コラム」を設けている。
2	理科	地学基礎		61 啓林館	地基 308	地学基礎 改訂版	◎	○	○			選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、学習事項と関連した写真を多く掲載し、単元ごとに「ワンポイント」にまとめを設けている。
				104 数研	地基 309	新編 地学基礎	○	○					
③	理科	化学基礎 演習		2 東書	化基 314	改訂 新編化学基礎	◎	○	○			選定	基礎・基本の定着を図ることができるように、各章ごとに学習内容の複数の要素を比較して整理したまとめを掲載している。

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その9）

学 年	教科名	科目名	新規の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価					選定	選 定 の 理 由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現等	学習活動		
③	理科	生物基礎 演習		104 数研	生基 316	改訂版 生物基礎	○	◎	○			選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習事項を振り返り自然現象との関連性について考察させる「思考学習」を設けている。
③	理科	地学基礎 演習		61 啓林館	地基 308	地学基礎 改訂版	◎	○	○			選定	基礎・基本の定着を図ることができるよう、学習事項と関連した写真を多く掲載し、単元ごとに「ワンポイント」にまとめを設けている。
1	保健体育	保健		50 大修館	保体 305	最新高等保健体育改訂版		◎	○	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関する「Column」を適宜設けている。
								○		○			
②	保健体育	保健		50 大修館	保体 305	最新高等保健体育改訂版		◎	○	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習内容に関する「Column」を適宜設けている。
1	芸術	音楽Ⅰ		27 教芸	音Ⅰ 309	高校生の音楽Ⅰ		◎	○	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、「歌唱のポイント」で具体的な学習活動のヒントを示している。
								○		○			
2	芸術	音楽Ⅱ		27 教芸	音Ⅱ 309	高校生の音楽Ⅱ		◎	○	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、鑑賞では、具体的なイメージがもてるよう写真やイラストを効果的に配置している。
								○		○			

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その10)

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現表記	資源活動	
3	芸術	声楽・器 楽演奏		27 教芸	音Ⅲ 305	Joy of Music		◎	○	○		選定 生徒の興味・関心を高めることができる よう、学習する楽曲の背景などを 「memo」に掲載するとともに、学習と関連 するページを示している。
				27 教芸	音Ⅱ 310	MOUSA2		○	○			
1	芸術	美術Ⅰ		116 日文	美Ⅰ 305	高校生の美術1		◎	○	○		選定 生徒の興味・関心を高めることができる よう、学習事項に関する課題を適宜設定 している。
				38 光村	美Ⅰ 304	美術1		○	○			
2	芸術	美術Ⅱ		116 日文	美Ⅱ 304	高校生の美術2		◎	○	○		選定 生徒の興味・関心を高めることができる よう、作品や写真を立体的に見える仕組 みで掲載している。
				38 光村	美Ⅱ 303	美術2		○	○			
3	芸術	造形表現		116 日文	美Ⅰ 303	Art and You 創造の世界へ		○	◎	○		選定 生徒が美術についての理解を深められ るよう、「創造の扉」「創造の道程」「創造 の結実」の3部構成としている。
				38 光村	美Ⅰ 304	美術1		○	○			
1	芸術	書道Ⅰ		38 光村	書Ⅰ 308	書Ⅰ		◎	○	○		選定 生徒の興味・関心を高めることができる よう、図版の一部が原寸で掲載されてい る。
				6 教図	書Ⅰ 302	書Ⅰ		○		○		
2	芸術	書道Ⅱ		38 光村	書Ⅱ 308	書Ⅱ		◎	○	○		選定 生徒の興味・関心を高めることができる よう、学習事項に関する課題が「コラム」 に掲載されている。
				17 教出	書Ⅱ 307	新編 書道Ⅱ		○	○			

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校(後期課程)用教科用図書申請書(その11)

学年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現及び 言語活動		
3	芸術	書道演習		17 教出	書Ⅰ 307	新編 書道Ⅰ		◎	○		選定	生徒が興味・関心をもって主体的に学習することができるよう、学習事項に関する「チャレンジ」を掲載している。(体育コース)
				6 教図	書Ⅰ 302	書Ⅰ		○	○			
3	芸術	書道演習		2 東書	書Ⅰ 305	書道Ⅰ		◎	○		選定	生徒の興味・関心を高めることができるよう、学習のポイントを整理するための写真を多数掲載している。
				6 教図	書Ⅰ 302	書Ⅰ		○	○			
1	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ		17 教出	ⅡⅠ 336	NEW ONE WORLD CommunicationⅠ Revised Edition		○	○	◎	選定	英語による自己表現活動を通じて発信力を高めることができるよう、各パートに「Let's TRY!」を設定している。
				177 増進堂	ⅡⅠ 349	FLEX English CommunicationⅠ			○	○		
2	外国語	コミュニケーション英語Ⅱ		17 教出	ⅡⅡ 334	NEW ONE WORLD CommunicationⅡ Revised Edition		○	○	◎	選定	本文の理解を深め、発信力を高めることができるよう、紹介したり、意見を発表したりする言語活動を行うことができる「Let's Communicate!」を各課に設定している。
				183 第一	ⅡⅡ 349	Vivid English CommunicationⅡ NEW EDITION		○		○		
3	外国語	コミュニケーション英語Ⅲ		17 教出	ⅢⅢ 331	NEW ONE WORLD CommunicationⅢ Revised Edition		○	○	◎	選定	本文で学習した内容を踏まえ、言語活動を通して発信力を高めることができるよう、各課に「Review」や「Express Yourself」を設定している。
				50 大修館	ⅢⅢ 332	Compass English CommunicationⅢ Revised		○		○		
1	外国語	英語表現Ⅰ		50 大修館	英Ⅰ 327	Departure English ExpressionⅠ Revised		○	○	◎	選定	基本的な文法を理解した上で、言語活動を通して発信力を高めることができるよう、各課に「Write your own」や「Speak up」を設定している。
				177 増進堂	英Ⅰ 334	MAINSTREAM English ExpressionⅠ Second Edition		○		○		

(様式3)

広島市教育長様
(学校教育部指導第二課)

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 野 依 英 二

令和3年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その12）

学 年	教科名	科目名	新編の 選定	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価				選定	選 定 の 理 由
							基礎基本	学習方法	構成等	表現美観	言語活動	
2	外国語	英語表現 Ⅱ	新編	231 いいすな	英Ⅱ 332	be English Expression II	○	○	○	○	○	学習したことを基に、「話すこと」や「書くこと」に係る言語活動を通して、発信力を高めることができるよう、「Essay Writing」や「INTERVIEW」などを各課に設定している。
				61 啓林館	英Ⅱ 323	Vision Quest English Expression II Hope				○	○	
③	外国語	英語表現 Ⅱ		61 啓林館	英Ⅱ 323	Vision Quest English Expression II Hope	○			○	○	理解した文法事項を言語活動を通して、実際に使える技能まで高めることができるよう、各課に「Expressing」を設定している。
③	外国語	英語一般		17 教出	Ⅱ 334	NEW ONE WORLD Communication II Revised Edition	○			○	○	本文の理解を深め、言語活動を通して表現力を高めることができるよう、「Let's Communicate!」を各課に設定している。
1	家庭	家庭基礎		183 第一	家基 320	高等学校 新版 家庭基礎と もに生きる・持続可能な未来 をつくる	◎	○	○	○		生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、章末に「テーマ学習」を設け、関連する資料や課題などを掲載している。
				50 大修館	家基 319	未来をつくる 新高校家庭基礎	○		○	○		
2	家庭	家庭基礎		183 第一	家基 320	高等学校 新版 家庭基礎と もに生きる・持続可能な未来 をつくる	◎	○	○	○		生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、章末に「テーマ学習」を設け、関連する資料や課題などを掲載している。（体育コース）
				50 大修館	家基 319	未来をつくる 新高校家庭基礎	○		○	○		
3	家庭	フードデザイン		6 教図	家庭 312	フードデザイン cooking&arrangement	◎	○	○	○		生徒が興味・関心を持って学習に取り組むことができるよう、実習のカラー写真、イラストなどを多数掲載している。
				7 実教	家庭 313	フードデザイン 新訂版	○		○	○		

令和2年7月16日

学校名 広島市立沼田高等学校

校長名 依 英 11

令和3年度使用高等学校・中等教育学校（後期課程）用教科用図書申請書（その13）

[illegible]

(様式4)

広島市立沼田高等学校令和3年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立沼田高等学校令和3年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員8人をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務主任
- (2) 保護者代表・学校協力者会議委員・学識経験者
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う。
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、広島市立沼田高等学校において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、令和2年 6月19日から施行する。